

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

3 1 2 治山・治水・海岸保全対策の推進

(主担当部局：県土整備部)

31201 土砂災害対策の推進	(県土整備部)
31202 治山対策の推進	(環境森林部)
31203 洪水防止対策の推進	(県土整備部)
31204 海岸保全対策の推進	(県土整備部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民の生命・財産が

(意図) 洪水や高潮、土砂災害などによる被害から守られている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
災害による過去 20 年間の平均被害総額 (億円)	目標値		1 3 9	1 3 7	1 3 4
	実績値	3 1	7 4 3		

洪水、高潮、土砂災害などの自然災害により生じた資産等の過去 20 年間の平均被害総額、実績値は単年度の被害額

< 平成 1 8 年度に残っている課題 >

平成 1 6 年度には、県内各地で台風などの豪雨により大規模な土砂災害、山地災害や多くの浸水被害が発生しました。このため被害を受けた施設の再度災害を防止するための改良復旧事業の推進が必要となります。また、土砂災害、浸水被害、高潮・高波による被害は、依然として頻発し、人的被害も発生していることから、自然災害に対しての県民の不安がいまだに解消されず、その予防対策が必要となります。さらに、地震・津波による人的な被害を軽減するため、ソフト対策と連携したハード整備の必要があります。

日頃からの防災意識の啓発に加え、自然災害から自らの身は自らで守るという県民意識の向上を図るためには、引続き洪水ハザードマップによる住民への情報提供の促進や土砂災害に関する情報を県民と行政が共有するシステムを確立することが課題となっています。

< 平成 1 8 年度の施策の取組方向 >

平成 1 6 年度の台風などの豪雨により被害を受けた施設の再度災害を防止するための改良復旧事業を着実に推進します。

土砂災害対策は、県内各地には土砂災害危険箇所が多数あることから、市町と連携して土砂災害防止法に基づく警戒区域の指定や土砂災害に関する情報の行政と住民との共有化を進め、施設整備とあわせて被害の軽減に努めます。

治山対策は、山地災害の復旧及び予防対策を進めるとともに、森林の機能が低下している保安林について、間伐等の森林整備を実施し、森林の公益的機能の回復を図ります。

洪水防止対策は、治水施設の整備状況が、今なお低い状況にあるため、重要度・優先度ともに高い箇所を中心に整備を進めます。

海岸保全対策は、海岸保全基本計画や海岸整備アクションプログラムに基づき、高潮による高波被害の恐れがある海岸や急激な侵食傾向にある海岸など、保全の必要がある箇所において、重点的な取組を進めます。また、地震津波対策として、施設の耐震調査や耐震化対策を実施するとともに、住民や海岸利用者が速やかに避難し、被害を最小限に食い止められるよう、防潮扉の開閉操作の自動化を進めます。

土砂災害に関する情報を住民と行政が共有するシステムの整備を、災害履歴や土砂災害危険箇所が多い地域を重点的に進めます。また、浸水想定区域図を作成し、市町へ提供するとともに、市町による洪水ハザードマップの作成に対しての国の補助制度を活用し、より一層の事業促進を図ります。これらとともに、水位、雨量等の情報をインターネット等で提供し、施設整備とあわせて洪水被害の軽減に努めます。

< 主な事業 >

砂防激甚災害対策特別緊急事業【基本事業名 31201 土砂災害対策の推進】

当初予算額： 4,000,000 千円 4,500,000 千円

事業概要：土石流等により激甚な災害が発生した一連の地区において、再度災害を防止するため、一定期間内に砂防堰堤等の対策工事を実施します。

治山激甚災害対策特別緊急事業【基本事業名：31202 治山対策の推進】

当初予算額： 1,255,110 千円 1,109,590 千円

事業概要：山地災害により激甚な災害が発生した一連の地区において、再度災害防止のため、一定期間内に治山ダム等の対策工事を実施します。

河川激甚災害対策特別緊急事業【基本事業名：31203 洪水防止対策の推進】

当初予算額： 1,300,000 千円 1,600,000 千円

事業概要：台風 21 号で甚大な災害を受けた船津川において、再度災害を防止するため、短期間で集中的に護岸や築堤などの河川改修を実施します。

国補通常砂防事業【基本事業名：31201 土砂災害対策の推進】

当初予算額： 3,457,000 千円 2,234,000 千円

事業概要：流域における荒廃地域の保全及び土砂災害から下流部に存在する人家、耕地、公共施設等を守ることを目的として砂防堰堤、溪流保全工等の砂防設備の整備を行います。

治山事業【基本事業名：31202 治山対策の推進】

当初予算額： 2,154,915 千円 1,917,975 千円

事業概要：山地災害の防止や良質な水の安定供給など県民生活の安全を確保するため、治山施設の整備を進めるとともに水源地域等の森林の造成整備を総合的に実施します。

広域河川改修事業【基本事業名：31203 洪水防止対策の推進】

当初予算額： 1,180,000 千円 759,000 千円

事業概要：洪水等による災害を防止するため、自然環境や生態系に配慮した護岸整備や河川堤防の整備を行います。

(一部重) 海岸高潮対策事業【基本事業名：31204 海岸保全対策の推進】

当初予算額： 1,920,000 千円 2,635,600 千円

事業概要：高潮対策として人工リーフや堤防などの整備と、津波対策として防潮扉の自動閉鎖化を実施します。

(重) 浸水想定区域図作成事業【基本事業名：31203 洪水防止対策の推進】

当初予算額： 30,000 千円 24,000 千円

事業概要：市町が作成する洪水ハザードマップ支援のため、浸水想定区域図を作成します。

(重) 土砂災害情報相互通報システム整備事業【基本事業名：31201 土砂災害対策の推進】

当初予算額： 270,000 千円 260,000 千円

事業概要：土砂災害に関する情報を住民と行政が共有するシステム整備を行います。